

2016年

6月16日本12:30-13:00

Collaboration Centerエントランス(C館2階)

第1回 SGU Lunch Time Talk

「人間誰でもネイティブスピーカー」

話し手:佐々木 冠 (経営学部 経営学科 教授/コラボレーションセンター長)

英語を子供の頃から話す人だけがネイティブ・スピーカーではありません。本学の学生の多くは日本語のネイティブ・スピーカーであり、留学生の皆さんは中国語や韓国語やタイ語のネイティブスピーカーです。現代言語学にとって最も重要なデータはネイティブ・スピーカーの直感です。ということは、何も習わなくても全ての人が言語学のデータを持ち歩いていることになります。言語学の分析方法を学べば自分の直感をネタにして研究を成立させることができます。もちろん、他の人の直感を調べて分析することも可能です。話し手は、日本各地のお年寄りから言葉に対する直感を聞いて研究を進めています。

このトークでは、話し手が方言調査で得た知見を紹介します。また、卒論のネタがなくて困っている皆さんに、どこにも行かずにできる言語分析の方法を示します。 卒論のテーマが決まらずに困っている人文系の皆さん、是非話を聞きに来てください。

SGU Lunch Time Talkとは

SGU Lunch Time Talkとは、札幌学院大学Collaboration Centerのエントランス(C館2階)にて開催する教職員が伝えたいトピックを話す企画です。

ここで扱われるテーマは、教員の研究テーマはもちろんですが、研究から派生したトピックや、教職員が関心を持って取り組んでいること、学生に是非伝えたいこと、など多様なテーマを取り上げます。

「他の学科にどんな研究を行っている先生がいるのか」、「自分の所属する学科をこえて、興味や関心を広げたい」と感じている学生、「札幌学院大学にはどんなことを研究している教員がいるのか」という地域の方々は、是非ご参加ください。

ランチタイムですので、軽食をとりながらの参加でも構いません。



札幌学院大学コラボレーションセンター (担当事務局:学生支援課学生支援係)

collaboration@sgu.ac.jp